

## 私の提案

84年の設立以来、AMDAの活動理念は相互扶助を柱とした連帯です。

援助を受ける側にもプライドがある。救済活動後に慰霊祭を開き、悲しみを共有するなど被災者に合わせたメッセージを送ることが大切です。

岡山県には福祉の伝統を生かすことを前文に盛り込んだ国際貢献条例があります。「国境を越え

## 地方主権の発想が大事

る福祉」をうたった宝です。この条例の精神を救済活動を通じて外部に運ぶことも、AMDAの役割だと考えています。



私たちは、地方から国際組織や被災者とかかわってきました。東京にいれば、活動資金は集めやすいかもしれません。国

国際医療援助団体代表 菅波 茂さん (61)  
AMDAグループ代表

際的な活動をするには大都市にいなければ、と考える人は多いでしょう。しかし、中央を経由せず海外とつながることは難しくありません。

地方主権の発想が重要なのです。そして、世界の住民がその地域固有の枠組みを越え、困った時に互いに助け合えるようになるれば、国際社会に新しい風穴を開けられる——そう思います。